

令和6年度 川崎市立荻宿小学校経営方針 Ver.2

令和6年度荻宿小学校教育プランを実現するために、このような方針で教育活動に臨みます。

【整えて】 【対話し】 <体験し>→<表現し>→<理解する> 荻宿小学校を目指して

- ① **【整えて】** 環境を整え、心身健やかに、清々しく過ごせる学校。 ・言語環境 ・心身の環境 ・物理的環境 ・読書環境 ・整った教室 ・整った学校
- ② **【対話し】** 相手の話をまずは受け止める。それを感じ取り自分が理解したことを伝える。自分の思いを伝えたら相手の反応を見る。そのように対話する学校。
- ③ **<体験し>** 教職員や地域の人と共に体験する学校。 ・授業での課題 ・コミュニティスクール ・地域の方への敬意 ・創立70周年に向けて ・幹と枝葉
- ↓
- ④ **<表現し>** 自分の考えを言語化し、伝え合い、学び合う学校。 ・体験の言語化 ・文字にする ・話し言葉にする ・対話的な学習 ・職員研修
- ↓
- ⑤ **<理解する>** 自分・他人を理解し、支え合い、協力し合える学校。 ・気づき ・次の一歩へ ・次の学習活動 ・学級活動 ・たてわり活動 ・児童会活動

教科学習・体験活動・児童会活動・教育相談で

「こんなふうに考えたよ」(学習で)
「こんなことがあったよ」(生活・対人関係で)

体験

右の図のプロセスをたどっていく
ことで人は学び成長していきます

←このサイクルを回していく(体験していく)ことで
子どもも、大人も、一歩一歩成長していく。

理解

表現

言葉で表現してみる

「ああ、こうだったんだ!」(実感)
「こういうことが、分かったよ」(気づき)

「紙に書いてみるよ」「話してみるよ」(言語化)
「ねえ、聴いて…」 「うん、聴くよ…」(対話)